

ご意見の内容及びご意見に対するご回答

意見提出元 : Loenk Co.,LTD

No	該当箇所	ご意見の内容	ご回答
1	通信方式について * 別紙参照	<p><意見内容></p> <p>弊社は、韓国において 5 年間の実証実験を韓国電力と行いました。その結果、無線通信を利用する際のデータ転送の信頼性に問題があり、結果的に一番安定した通信方式である PLC の導入がきまりました。同様の結果はアメリカでの実証実験でも得られております。無線方式を活用する際の一番の問題は、導入コストにあります。PLC方式では既存の電力線そのまま使用する為、コストはかかりませんが無線方式の場合、新たに基地局等の設置が必要となる為、合理的ではありません。スマートグリッドの概念からすると、検針員が検針に回ることで自体デジタル化する意味がありません。リアルタイムに電力使用量を把握する事が本来の目的であるため、検針員の必要はありません。弊社では、LG U+が販売窓口となり、すでに韓国・ウズベキスタンへの導入が決まっておりますが、様々な実証実験を行った結果、一番導入コストが安く通信の信頼性が高いPLCネットワークを導入する事になりました。</p> <p><理由></p> <p>* 別紙参照</p>	<p>いただいたご意見については今後の通信方式選定時に参考にさせていただきます。通信方式の選定においては、コスト、技術の優位性、今後の普及や長期利用の見込み等が見極めが重要となるため、確立された標準規格の採用を原則として、今後、RFP と技術実証により詳細に評価する予定です。</p> <p>なお、PLC 方式については、既存配電設備への影響の有無等を含め検討していきたいと考えております。</p>